

株式会社グラノプト新工場竣工のお知らせ

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 明）と三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤井 政志）の合併会社である株式会社グラノプト（本社：秋田県能代市、代表取締役社長：松本 博）は、光通信市場の成長に伴う光アイソレーター用途が主体であるファラデーローテータ（以下、「FR」）の需要の増加に対応するため、このたび秋田県能代市にある能代工業団地内に新工場を建設しました。

■建設の背景

光通信の市場環境は、世界的な携帯電話5Gサービスの需要拡大を受けて、基幹インフラである携帯電話基地局への設備投資が増加しています。また、GAMAを中心としたデータコムのセグメントでは、データセンター数の増加に伴うセンター間を結ぶコネクション（インターコネクト）需要も継続的増加傾向にあります。これら5G基地局やデータコムインターコネクトが需要のけん引役となり、FR需要も将来的には大きな伸びが期待されます。

そのような環境の中、現在FRを製造している工場の北隣（能代工業団地内）に、新工場を建設しました。今後の市場の成長に合わせて順次生産設備を増強していきます。

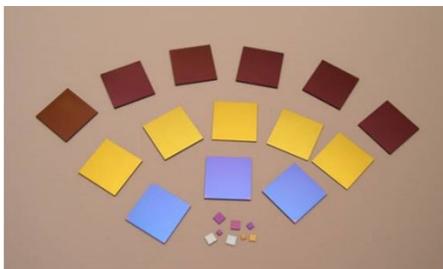
■新工場について

新工場はBCP対応を考慮した設計であり、また太陽光発電の設置、カーボンニュートラル製品の供給やスマート工場化に対応できるよう環境に配慮した設計となっています。

本件は、秋田県による「あきた企業立地促進助成事業補助金」、ならびに秋田県能代市による「雇用奨励金」対象事業となっています。本補助金を適切に使用して事業を行ってまいります。

■ファラデーローテータ（FR）について

FRとは、光アイソレータ(光を一方向のみ透過させる光部品)や光サーキュレータ(光の出力ポートを可変させる光部品)等に利用される材料で、ビスマス（Bi）置換希土類鉄ガーネットからなる厚さ0.100～0.500mmの単結晶膜で、液相エピタキシャル成長法(Liquid Phase Epitaxy；LPE法)で製造されています。FRは、磁界を印加すると光の偏光方向を回転させる特性(磁気光学効果＝Faraday効果)を有しており、高性能な光通信システムや高感度な光センシングを行う際の光源の安定化や光増幅器の発振を防止する光学製品のキーデバイスです。同社はFRの世界トップシェアを誇ります。



ファラデー回転子

■新工場の概要

住 所 : 秋田県能代市扇田字扇淵 4 番地 12

敷地面積 : 11,586 m²

建屋面積 : 6,706 m²(延床面積)

建屋概要 : 鉄筋構造地上 2 階

生產品目 : ファラデーローテータ



グラプト新工場 外観

■合併会社の概要

株式会社グラプト

商 号 : 株式会社グラプト

所 在 地 : 秋田県能代市扇田字扇淵 4 番地 4

代 表 者 : 代表取締役社長 松本 博

設立年月日 : 2005 年 4 月 1 日

事業の概要 : ファラデーローテータの製造・販売

資 本 金 : 1.5 億円

出資比率 : 住友金属鉱山株式会社 51%

三菱ガス化学株式会社 49%

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL : 03-3436-7705 Eメール : smm_koho@smm-g.com